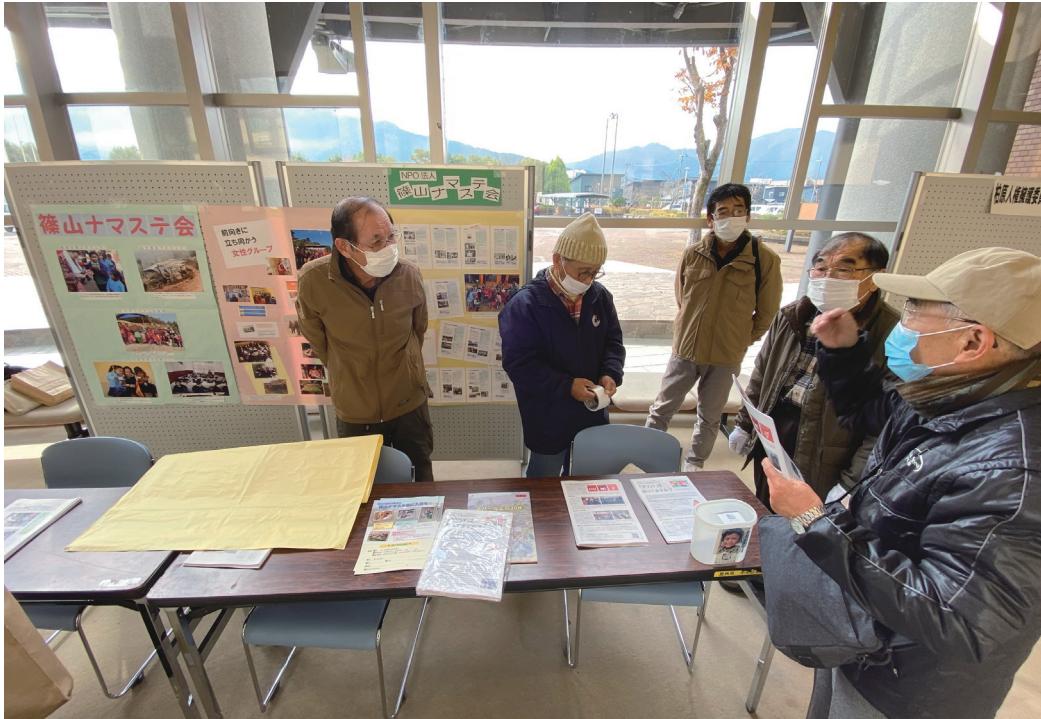




NPO法人篠山ナマステ会通信

2022(R4)年
3月31日発行

No. 9
(通巻No.41)



「第19回人権フェスタin丹波篠山」に参加（四季の森生涯学習センター）

世界の人権課題を学ぶ

本年度も昨年度に続き、コロナウイルスの世界的な流行のため、ネパールとの相互訪問による交流をはじめ、本会の活動のほとんどを中止せざるを得ませんでした。

そんな中で、昨年度末から本会の20年を振り返る記念誌づくりに取り組み、多くの方々のご支援とご協力によりまして、昨年の4月に発行することができます。また、相互訪問による交流の代わりに、オンラインにより「顔の見える」情報交換を行ない、引き続き相互の交流を深めることの大切さを確認しました。今後もオンラインによる情報交換をもとに、ネパールとの交流を続けていくことにしています。

ささやかではありますが、ここに令和3年度の活動の一端をご報告し、今後の（コロナ禍での）活動を考える糧にしていきたく思っています。

正会員並びに賛助会員の皆様には、これからも引き続きご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます

代表理事
中西 節



ネパール、「新型コロナウイルス」に関する最新情報

◎ワクチン接種状況・感染状況

(2022年1月06日現在)

* 2回以上のワクチン接種率：

全人口の33.4%
接種済み

* 1日平均新規感染者：

290人
(ピーク時の3%)

* 感染者数：

830,002人

* 死者：11,601人

《情報提供》

エーペックスインターナショナル株式会社、日本海外ツアーオペレーター協会



■現地の状況

1) あらゆる種類の集会会場、映画館、博物館、動物園、パーティー会場、ダンスバー、クラブ、プール、床屋、美容院、ジム以外の施設は18:00まで営業可能

2) 自家用車および公共交通機関の使用に関し、車両ナンバープレートの奇数偶数ルールが撤廃。マイクロバス等の小型公共交通機関も運行が許可。但し、これまでの規制どおり、密になる集会、映画館、スポーツ、宗教的会合や教育機関等(25人以下の試験実施は許可)への規制は継続。

現地報告



通信員
ゴパールさん

教育支援 プロジェクト

1 貧困をなくそう	
4 質の高い教育をみんなに	

この活動は、ダリット等社会的経済的に貧しい家族の学生に奨学金を提供することです。その目的は、学校の費用が払えず学習を断念する学生や、上級学校での教育を望まない親への支援です。農場での労働力になるので子供を学校に行かせられない親もいるからです。

今年は学生16人に奨学金を提供しました。内訳は、別表の通りです。

学生には本、文房具、授業料、靴や靴下などの制服、バッグなどを提供しました。

通常年3回の試験が行われますが、今年はコロナのため2回の試験になりました。いずれの学生も良い成績を収めました。

学校別・性別別生徒数

中等学校の名称	クラス 6			クラス 10			クラス 11			クラス 12			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
ウマシャー	0	0	0	0	2	2	1	5	6	0	0	0	1	7	8
デジツムカ	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	3	3	0	6	6
ラダ・クリシュナ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
タペシュワール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
合 計	1	0	1	0	5	5	1	5	6	0	4	4	2	14	16

家畜増産プロジェクト



5 ジェンダー平等を実現しよう



直接参加による持続可能な地域社会の開発のためには、女性の社会的・経済的・教育的位置を改善しなければなりません。そのため、女性3グループ（ジャディジュディ・ラリグナス・ジャワラディビ）を組織しました。現在91人のメンバーがいます。月1回集まり、健康やグループの運営、農業や家畜のことを議論しています。積立による貯蓄をし、ロンの提供もします。小動物や種子の購入、学校の費用、治療費等にあてられます。利息のレートは、ネパールの融資より低く抑えています。

ラリグナスグループの13人には、各1頭の雌山羊を分配しました。収入を良くし、家族の栄養を向上させます。ジャディジュディグループの1人には、親豚4頭が提供されました。豚は、成長の速い動物で儲かります。ラリグナスグループの5人には、オレンジやレモンの苗木が提供されました。レモンは1年中育ちます。

世界の人権問題を学ぶ

「ダリット」を知ってますか？

特定非営利法人篠山ナマステ会人権啓発紙 2021冬号

世界の人権課題を学ぶ

「ダリット」を 知ってますか？



2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標「SDGs」では、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

このような目標が決められた背景には、私たち日本人があまり知らない人権課題が世界にはまだまだあるからです。

カースト制度は聞いたことがあっても、「ダリット」を知らない人は多い

カースト制度は、学校で習ったとして、それがインドの身分制度であることを多くの人が知っています。正確には、カースト制度はインドだけではなくその隣国のネパールやバングラデシュなどでも長年にわたって社会に根付いてきました。そして、「ダリット」とはその制度において最も下層であった人々のことを言います。

ダリットは差別用語ではない

カースト制度の最下層の人達は、触れることがダメな「不可触民」と呼ばれて社会的に厳しい暮らしを強いられました。動物の皮はなどの決められた職業に就き、同じ戸内の水も使えないなどです。憲法において人々の平等が定められてからは、「不可触民」との言葉は使用せずに「接されし人々」を意味する「ダリット」が用いられ、各国においてその問題解決に取り組まれています。

ネパールのダリット～人口の12%、40%以上が貧困状態～

私たち篠山ナマステ会が交流を続いているネパールでも、ダリットの課題は今なお残っています。ネパールの人口は約2,900万人ですが、その内の約350万人（人口の約12%）がダリットです。カトマンドゥなどの都市部ではダリット差別は無くなっていますといわれますが、今なおダリットの居住区が残っています。一方で、地方部ではまだダリットへの偏見意識が残っています。また、ダリット人口の40%以上が貧困の状態から抜け出せていません。

ダリット問題の解決には教育の機会均等が必要とのことで、ネパール政府もダリットへの教育支援を続けています。篠山ナマステ会が支援している学校でも毎年ダリットの就学状況について統計がとられています。

しかし、ダリットの子どもたちは、家庭の仕事の関係や経済的課題により途中で通学できなくなることがあります。



ダリット問題、貧困問題に取り組む現地NGO

日本では、人権対策や貧困対策は行政の仕事と思われがちですが、ネパールでは現地NGO（非政府組織）や国際支援組織が主にこの問題に取り組んでいます。篠山ナマステ会が連携している現地NGOのSSSや学校などでは、ダリットを中心とする貧困層の子ども達への「教育支援」と経済的・社会的自立を目指す「女性グループ支援」に力を入れています。

教育支援

ダリットを中心とする貧しい人々は、教育を十分に受けられず貧困から抜け出せないという現状が今なおあります。必要なのは、そのような人たちに教育を受けることの大切さを理解してもらい、経済的な課題に対して学用品や奨学金を用意して学びを続けるようにすることです。

女性グループ支援

ネパールの男性の多くは、都市部や海外に出稼ぎに出ます。このため、農村部では女性が中心になった暮らしなどとなっています。そして、農村部の女性達は、力を合わせて経済的社会的な自立を目指したいと思っていました。現地NGOのSSSでは、女性グループに対してグループの運営方法を学習してもらったり、家畜の飼育を推奨し子ヤギなどの用意などの応援しています。

海外の人権問題を知ることは、私たちの暮らしを見つめ直すきっかけとなる

今回は、ネパールのダリット問題について紹介しました。海外の人権問題を知ることは、私たちの暮らし方を考える機会となります。篠山ナマステ会は、ネパールの状況を市民の皆さんにお伝えすることも大切な使命だと考えています。この画面をきっかけにダリットや貧困問題に関心を持ていただければ幸いです。

発行：特定非営利法人 篠山ナマステ会

法人番号：2140005023377 兵庫県丹波篠山市西古佐921番地

篠山ナマステ会では現地NGOのSSSなどと協力して教育支援活動や女性グループ支援活動などを実施しています。



2021年度 NPO法人篠山ナマステ会のあゆみ

- 月 日
- 4 1 会計監査・記念誌「20年のあゆみ」刊行
 - 10 4月定例理事会
 - 24 20周年記念誌発送
 - 5 8 NPO法人篠山ナマステ会総会（書面決議）
 - 15 5月定例理事会
 - 24 前代表理事杉原一三氏に感謝状を贈呈
 - 7 3 7月定例理事会
 - 8 7 8月定例理事会
 - 17 事務局打ち合わせ
 - 9 25 9月定例理事会
 - 10 30 ネパールとのリモート会議・10月定例理事会
 - 11 22 市民ホール「Gallery Event」参加（→29）
 - 29 市民センタープラザ「Gallery Event」参加（→5）
 - 12 4 12月定例理事会
 - 8 市民センターまつり全体説明会・SDGsセミナー参加
 - 11 「第19回人権フェスタin丹波篠山」に参加
 - 1 15 1月定例理事会
 - 22 事務局打ち合わせ
 - 2 5 2月定例理事会
 - 3 5 3月定例理事会
 - 19 臨時理事会
 - 31 広報紙「NPO法人篠山ナマステ会通信」第9号発行



NPO法人 篠山ナマステ会

■事務局 〒669-2213
丹波篠山市中野129



■会費や寄付金の振込口座案内■

- ・三井住友銀行
392-3960328
- ・JP ゆうちょ銀行
00930-7-332918
- ・JA 丹波ささやま（新設）
店舗番号 7362-002
口座番号 0050991

新会員紹介

- | | |
|------|--------------|
| 正会員 | 原 哲夫（丹波篠山市） |
| | 前川 修哉（丹波篠山市） |
| 賛助会員 | 森田 淑（丹波篠山市） |
| | 福山 和江（三田市） |

案内

令和4年度総会開催について

◆場所 丹波篠山市市民センター
◆日時 4月23日（土）13時30分

コロナ感染が完全に収束していないことから、総会の時間を短縮して実施します。そのため、従来から行っていた講師を招聘した講演会は、実施しません。

但し、感染状況により書面による決議とします。